

お申込締切

各講座の2日前までにお申し込みください

お申し込み方法

十和田市現代美術館まで電話、FAXまたはE-mailよりお申し込みください。

Tel
0176-20-1127

Fax
0176-20-1138

E-mail
info@towadaartcenter.com

メールの件名にスクール名、本文に参加者氏名・電話番号・年齢・保護者見学の場合その旨、明記の上、お申し込みください。当館からの返信をもって予約完了となります。

定員になり次第、受付終了となります。

十和田奥入瀬プロジェクトとは

十和田市現代美術館は、開館以来、まちにひらかれ、まちをひらく美術館として、積極的に地域との交流を行っています。アーティストや地域の人々が活動する場をつくり、リサーチや制作を通じて交流することで、地域の課題を発掘し新しい視点や可能性を見出す地域実験の現場を作り出していきます。

会場案内

十和田市現代美術館

十和田市西二番町10-9
TEL: 0176-20-1127 FAX: 0176-20-1138
E-mail info@towadaartcenter.com

十和田市民交流プラザ トワール

十和田市稲生町18-33
※十和田市現代美術館から徒歩10分

十和田商工会議所

十和田市西二番町4-11
※十和田市現代美術館から徒歩3分

	稲生川	至青森市
	国道102号	
		
十和田市現代美術館 十和田商工会議所	商店街	
市役所 ●	●消防署 ●交番	
官庁街通り	青森銀行 ●	
	アート広場	
中央公園	スーパーホテル ●	
		市民交流プラザ ● トワール
		旧国道4号 至盛岡市

十和田市現代美術館までの交通案内

東北新幹線

東京駅→七戸十和田駅 3時間10分 / 東京駅→八戸駅 3時間

●七戸十和田駅から
十和田観光電鉄路線バスで35分「十和田市現代美術館」下車すぐ
タクシーで20分

●八戸駅から
東口から十和田観光電鉄路線バスで1時間「官庁街通」下車徒歩5分

三沢駅（青い森鉄道）から
十和田観光電鉄路線バスで30分「官庁街通」下車徒歩5分

飛行機

●三沢空港から
連絡バスで15分「三沢駅」下車、三沢駅から十和田観光電鉄路線バスで30分「官庁街通」下車徒歩5分 / 自動車で40分
●青森空港から
自動車で1時間30分

自動車

東北自動車道・八戸自動車道を経由、百石道路「下田百石IC」から国道45号線で30分
美術館裏に無料駐車場（10台）
美術館から約100m北側「西二番町駐車場」に駐車可（最大90台・美術館有料見学者に無料券発行）大型バスも可



美術館が「学びの場」となり、楽しみながら学べる「ラーニング・プログラム」に参加しませんか？
アーティストや専門家を講師にむかえ、社会人、子どもや親子、学校の先生を対象にスクールを実施します。

社会人

のためのスクール

十和田奥入瀬プロジェクト

美術館で字 ぽう ラーニング・プログラム

参加料
無料

2/24（金）

地元野菜で創る
ビクルス・インスタレーション

講師 福田 里香

お菓子研究家

2/26（日）

ぼくが考える
絵本について

講師 荒井 良二

絵本作家

2/18（土）

プレイフルラーニングで
学びをROCKしよう！

講師 上田 信行

同志社女子大学現代社会学部
現代こども学科特任教授
ネオミュージアム館長

3/5（日）

コミュニケーションを
育む鑑賞教育

講師 杉浦 幸子

武蔵野美術大学芸術
文化学科教授
ソーシャルデザイナー

先生のためのスクール

2/25（土）

親子で楽しいものをつくらう！

講師 荒井 良二

絵本作家

3/19（日）

いたずら研究

講師 熊井 晃史
寺田 篤生

CANVAS

3/23（木）

造形キャンプ
（仮想2泊3日）

講師 深沢アート研究所
〈山添 joseph 勇・カブ〉

アートユニット

主催
助成

十和田奥入瀬プロジェクト実行委員会
平成28年度 文化庁 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業

お問合せ 十和田市現代美術館 0176-20-1127

社会人のためのスクール

2 24 (金)	定員 15名
13:00 - 16:00	

地元野菜で創る
ピクルス・インスタレーション



講師 福田 里香 お菓子研究家

食は「食べるもの」から「見せるもの」、コミュニケーションツールへと変わってきています。見せるピクルスを十和田市の地元野菜を中心に使用しつくりします。瓶に入ったピクルスは美術館やアート広場に飾り、写真を撮り、美術館のSNSに載せてみましょう。

注：素材が自然の農作物のため、天候不順などにより予告なく当日の内容が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

会場	市民交流プラザ 「トワーレ」 キッチンスタジオ	持ち物	エプロン、カメラ付き携帯
----	-------------------------------	-----	--------------

ふくだ りか／お菓子研究家。武蔵野美術大学卒。レシピ本に『フードを包む』、『一年中おいしいアイスデザート』、コラム集に『まんがキッチン』、『ゴロツキはいつも食卓を襲う』など多数。お菓子やエプロンのプロデュースも手がける。

3 5 (日)	定員 15名
13:00 - 16:00	

コミュニケーションを
育む鑑賞教育



講師 杉浦 幸子 武蔵野美術大学
芸術文化学科教授
ソーシャルデザイナー

近年、学校現場で重要性が高まる「鑑賞教育」。今回は、いくつかの事例を紹介した後、十和田市現代美術館の展示を活用し、コミュニケーションをキーワードにデザインした鑑賞教育プログラムを体験します。

会場	十和田商工会議所 4階会議室	持ち物	なし
----	-------------------	-----	----

すぎうら さちこ／武蔵野美術大学芸術文化学科教授。ソーシャルデザイナー。1966年生まれ。お茶の水女子大学文教育学部卒業。ウェールズ大学院教育学部修了。横浜トリエンナーレ教育プログラム担当、森美術館パブリックプログラムキュレーターなどを経て2012年より現職。

2 26 (日)	定員 15名
13:00 - 15:00	

ぼくが考える
絵本について



講師 荒井 良二 絵本作家

絵本は誰が楽しんでも良いもの。
僕の絵本の制作過程から考える僕と
絵本と誰かと世界。

会場	十和田市現代美術館内 (予定)	持ち物	なし
----	--------------------	-----	----

あらい りょうじ／絵本作家・イラストレーター。2005年に日本人として初めてアストリッド・リンドグレン記念文学賞を受賞。『山形ビエンナーレ』のアーティスティックディレクターを務めるなど、ジャンルを超えて活躍中。

先生のためのスクール

2 18 (土)	定員 20名
13:00 - 16:00	

プレイフルラーニングで
学びをROCKしよう！



講師 上田 信行 同志社女子大学現代社会学部
現代こども学科特任教授
ネオミュージアム館長

チャレンジしたいと思う心は、「Can I do it?」(出来るだろうか?)ではなく、「How can I do it?」(どうしたら出来るだろうか?)という考えから生まれます。出来るかどうかを不安に思うかわりに、どうすれば課題に向きあえるかを考えると、全ての行動が楽しく、ポジティブで挑戦的になってきます。さらに、1人ではなく、他者と共にやろうと考える人は、大きな可能性にチャレンジする勇気や「PLAYFUL CONFIDENCE (困難な課題に向かって一歩踏み出そうとする自信)」を手に入れることができます。当日、一緒にワークショップを体験しながら、ワクワクする学びを考えていきましょう。

会場	十和田市現代美術館 市民活動スペース	持ち物	なし
----	-----------------------	-----	----

うえだ のぶゆき／1950年奈良県生まれ。同志社大学卒業後、『セサミストリート』に触発され渡米し、セントラルミシガン大学大学院にて M.A.、ハーバード大学教育大学院にて Ed.D. (教育学博士) 取得。専門は教育学。プレイフル・ラーニングをキーワードに、学習環境デザインとラーニング・アートの学びの場づくりを数多く実施。1996～97年ハーバード大学教育大学院客員研究員、2010～11年MITメディアラボ客員教授。

2 25 (土)	定員 15名
13:00 - 16:00	

親子で楽しいものを
つくろう！



講師 荒井 良二 絵本作家

親子で一緒に楽しいものを
つくりましょう。
何をつくるかは秘密です。

会場	十和田市現代美術館内 (予定)	持ち物	はさみ、 カッター、 好きな画材	対象	小学生の 親子
----	--------------------	-----	------------------------	----	------------

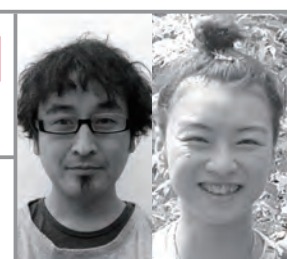
参加料
無料

ラーニング・プログラム
美術館
で
字
ぼう

親子のためのスクール

3 23 (木)	定員 20名
13:00 - 16:00	

造形キャンプ
(仮想2泊3日)



講師 深沢アート研究所
〈山添joseph勇・カブ〉 アート
ユニット

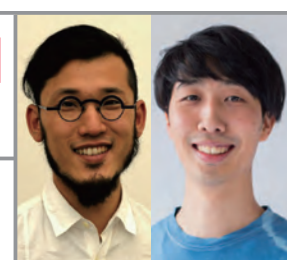
映像と音の空間に、紙だけをつかって子どもだけのキャンプをくふうしよう。何をつくる？どこで寝る？だれとあそぶ？動物もいる？

会場	十和田市現代美術館 市民活動スペース	持ち物	なし	対象	5～12才 ※保護者の見学可
----	-----------------------	-----	----	----	-------------------

ふかざわあーとけんきゅうじょ／アートを基軸とした「子どもの『つくる』の研究」と「地球の緑化の研究」を活動とする山添joseph勇とカブによるアートユニット。最近の活動に、小中学校への芸術家の派遣事業 (BEPPU PROJECT)、造形プログラム提供 (CANVAS)、グリグリプロジェクト (芸術家と子どもたち)、ハンマーヘッドスタジオ (BankART1929)、水と土の芸術祭2015 (丸山純子+カブ)。著書に『こどもがたのしくつくるはじめてのこうさく』(高橋書店)など。

3 19 (日)	定員 20名
13:00 - 17:00	

いたずら研究



講師 熊井晃史・寺田篤生 CANVAS

いたずらには場所性がある。いたずらには気持ちを動かす工夫がある。いたずらには驚きがある。驚きには、何かが始まる力がある。本ワークショップでは、電子工作をすべての子どもたちに可能にする「MESH」を活用し、他者と関わりながらも、自身の気持ちを発見し、アイデアを形にしていけるプロセスを体験します。

会場	十和田市現代美術館 市民活動スペース	持ち物	なし	対象	小学3年生以上 ※保護者の見学可
----	-----------------------	-----	----	----	---------------------

くまい あきふみ・てらだ あつお／CANVASは、こどものための創造・表現の場を提供し、豊かな発想を養う土壌を育てることを目標として2002年11月に設立されたNPO法人。以来、全国的美術館、小学校、放課後施設、大学等さまざまなスペースを舞台にワークショップを展開。